

当社の豊富な知識と経験で部品のお困りごとをサポートします。

カシメ接続圧着条件確認サービス



はんだ付けに代わる配線接続方法として開発された圧着接合は、作業の簡便さから広く普及しております。

配線接続に高信頼性を求められる用途においては、圧着条件の管理が要求される場合があります。一方で、圧着後の端子外観を見るだけでは、正常に圧着されているかの判断が難しい場合があります。

当社は、圧着接合の品質管理で重要とされる、圧着工具の状態管理のお手伝いをいたします。圧着工具の劣化確認、設定変更後の状態確認、劣化した工具を新しくする際などに、弊社のカシメ接続条件確認サービスをご利用ください。

実施可能な試験項目

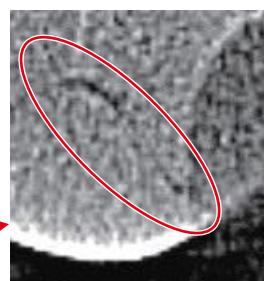
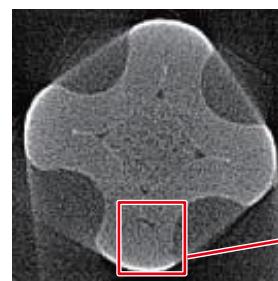
- ・外観観察(写真撮影)
- ・X線CT観察
- ・断面観察
- ・電圧降下測定
- ・引張試験

断面状態観察の方法は、X線CTまたは断面観察いずれかをお選びいただけます。

圧着端子と電線の材料の組み合わせにより、X線CTでの観察が困難な場合がございますが、X線CTでの確認が可能な場合は、2度目のご依頼(リピート)の際、撮影条件設定作業が不要となるため、割安となります。

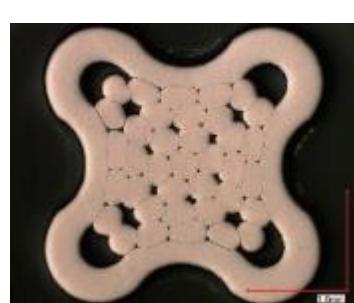
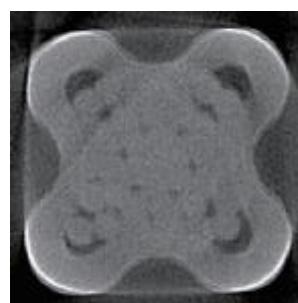
熱衝撃ストレス印可後に引張試験実施などの特殊なご要望にもお応えいたします。

お気軽にご相談ください。



圧着部の観察事例①

X線CT観察により、右拡大画像中の楕円囲みで示す部分にバレルクラックを確認。
圧着条件の強すぎによる。



圧着部の観察事例②

X線CT観察(左画像)後に断面観察(右画像)を実施。
バレル内の空隙を確認。
圧着条件の弱すぎによる。

ご依頼の流れ

- ①お問い合わせ
- ②実施内容の調整
- ③お見積り
- ④ご注文
- ⑤試験実施
- ⑥結果の報告(納品)

●詳細は、下記当社担当までお問い合わせください

